

教科	農業	科目	農業と環境	単位数	2 単位	学年	1 年	コース	E・L
使用教科書	農業と環境(実教出版)			使用副教材等	プリント 視聴覚教材				

目標	農業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、農業の各分野で活用する基礎的な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。		
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	農業生物の育成や環境保全プロジェクト学習を通して、農業生物の仕組みと栽培・飼育や環境保全に必要な知識と技術を体系的・系統的に理解し、身に付けている。	農業分野の体験的、探究的な学習活動を通して、農業生物の仕組みとその育成や地域環境に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を身に付けている。	農業の展開と活用を目指し、主体的かつ協働的に取り組むこと態度を身に付けている。
評価方法	・定期考査 ・農業鑑定競技 ・実習技能の習得	・小テスト ・実習記録簿	・定期考査 ・実習状況の観察 ・ワークシート ・実習記録簿 ・実験レポート ・農業作文

担当者からのメッセージ	<ul style="list-style-type: none"> ・座学と実習とのつながりを意識して授業に取り組んでください。 ・実習では特に時間厳守を意識し、服装や身だしなみを正しく整えて授業に臨むようにしてください。 ・座学および実習では、自ら行動し(自主性)、仲間と協力して(協働)、片付けまで集中して(責任感)取り組むようにしてください。 ・実習で学んだ内容は、実習記録簿に詳しく記入して期限内に遅れないように出すことを心掛けてください。
-------------	---

学期	月	学習内容 学習のねらい	観点別評価規準
1	4 7	○授業オリエンテーション (授業の進め方や実習に関する諸注意、評価の仕方などを学ぶ)	(知):知識・技術 (思):思考・判断・表現 (態):主体的に学習に取り組む態度
		○農業の社会的な役割および現状 (農業の社会的な役割および世界・日本・地域の農業の現状を理解し、農業と環境を関連付けて考える)	座学 <ul style="list-style-type: none"> ・農業の社会的な役割および農業の現状を理解できる。(知) ・農業と気候や土地の特性などの環境を関連付けて考えることができる。(思)
1	4 7	○学校農業クラブ活動とは (学校農業クラブ活動に積極的に参加し、知識・技術を深める)	実験・実習 <ul style="list-style-type: none"> ・学校農業クラブ活動に興味関心を持ち、積極的に取り組むことができる。(態)
		○露地栽培(トウモロコシ) (植物の栽培管理に関心を持って参加し、植物の特性および栽培の基礎を理解する。)	<ul style="list-style-type: none"> ・植物の特性および栽培の基礎を理解できる。(知) ・露地栽培に関する基礎的な知識・技術について理解し、農業の基本的な作業ができる。(知) ・実習ごとの自分の役割を把握し、行動できる。(思) ・実習での気づきや考えたことを実習記録簿にまとめることができる。(思) ・仲間との協働・協力を積極的に図ろうとしている。(態)
2	8 1 2	○持続可能な農業の取り組みと農業技術 (SDGsやスマート農業など近年の農業をとりまく環境の変化を理解し、今後の農業の在り方について考える。)	<ul style="list-style-type: none"> ・持続可能な農業の取り組みと農業技術を理解できる。(知) ・農業作文に、よりよい農業生産を考え、意見をまとめることができる。(思)(態)
		○露地栽培(ハクサイ) (秋作物の栽培管理に関心を持って参加し、植物の特性および栽培の基礎を理解する。)	<ul style="list-style-type: none"> ・植物の特性および栽培の基礎を理解できる。(知) ・露地栽培に関する基礎的な知識・技術について理解し、農業の基本的な作業ができる。(知) ・肥料計算ができる。(知) ・実習ごとの自分の役割を把握し、行動できる。(思) ・実習での気づきや考えたことを実習記録簿にまとめることができる。(思) ・仲間との協働・協力を積極的に図ろうとしている。(態)

		○野菜(秋作)のプロジェクト学習 (プロジェクト学習を通して、生育調査および、データの集計・分析を行い、自分の考えをまとめる。)	・プロジェクト学習の役割と方法を理解できる。(知)	・生育調査等を正確に行うことができる。(知) ・データ分析を行い、自分の考えをまとめることができる。(思) ・仲間との協働・協力を積極的に図ろうとしている。(態)
3	1 3	○秋作の野菜のプロジェクト学習の発表 (実験の結果をまとめ、発表を行う。) ○1年間の授業内容を振り返りおよびまとめ (圃場の1年の流れを振り返り、次年度の学習につなげることができる。)	・他のグループの発表内容を聞き、積極的な意見交換ができる。(態) ・1年間の作業を振り返り、自己の成長を正しく評価できる。(態)	・プロジェクト学習の実験結果をわかりやすく伝える工夫ができる。(思) ・栽培管理の目的を理解したうえで、生育段階に応じた管理作業を的確に行うことができる。(知)(思)